実施者：NPO法人海の再生ネットワークよろん/池田香菜
連絡先：uminosaiseinetyoron@yahoo.co.jp/080-5075-3457

<table>
<tr><td rowspan="4">学習のねらい</td><td>□ 海に親しむ</td><td>□ 海を知る</td><td>□ 海を守る</td><td>□ 海を利用する</td></tr>
<tr><td colspan="4">「サンゴ礁を保全活動の今－与論島と国内の活動比較－」
これまで各小学校で学んできた与論島のサンゴ礁について復習した上で、サンゴ礁保全活動の意義を伝え、「環境保護活動」の重要性を認識する。また、与論島と国内における保全活動の違いを比較し、島の課題と現状、必要な保全活動について考えるきっかけをつくる。</td></tr>
<tr><td>□ 情報収集・判断</td><td>□ 対話</td><td>□ 問題解決</td><td>□ 持続的利用</td></tr>
<tr><td>□ 感動</td><td>□ 関係</td><td>□ 主体</td><td>□ 継続</td></tr>
<tr><td>実施について</td><td>対象：中学1年生</td><td>時期：通年</td><td>場所： 室内</td><td>時間：1コマ</td></tr>
<tr><td>内容</td><td colspan="4">●<u>担任の先生の挨拶、今日の流れの説明</u>
※1コマ分、池田主体で行っていく。
基本座学で、パワーポイントを用いながら授業を進めていく。

●座学（20分）
①「サンゴ」について簡単に復習
②与論島のサンゴ礁の現状と課題
③サンゴ礁保全活動（環境保全活動）の意義
④国内の保全活動紹介

●グループワーク（20分）
与論島において、環境保全活動が行われているところ、団体をグループで話す。
また、環境保全が必要な場所を話し合う。

●発表（10分）

●<u>担任の先生の挨拶・まとめ</u></td></tr>
<tr><td>備品</td><td colspan="4">持ち込み： パソコン、パックテストの用品、
準備：プロジェクター、映すためのテレビ、その他接続ケーブル</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>